支援センターからのご案内

市社協へお問い合わせください。

障害児サポーター養成講座を開催します

主に知的障害児、自閉症児に対する理解の促進を図ることと、支援者の養成を目的に開催します。関心のある方、ぜひご参加ください！

とき・ところ　別表をご参照ください

対象　茅ヶ崎市内在住、在学、在勤の方

定員　15名程度

日　時	内容・講師	場　所
11／26(木) 10:00～12:00	「障害特性の理解」 講師）茅ヶ崎養護学校教員 障害児の特性について理解し、基本的な接し方について知る。養護学校内の見学。	茅ヶ崎養護学校
12／3(木) 10:00～12:00	「家族の思い・活動者の声」 障害児を持つ家族の思いや、ボランティア活動者の話を通して自身の活動のイメージを持つ。	社会福祉協議会 会議室
12／4(金)～ 12／16(水)	「こどもたちとふれあおう！」 左記期間内において、市内障害児施設で１日体験実習を行い、障害児とふれあう。	日中一時支援事業所 あいあいクラブ
12／17(木) 10:00～12:00	「まとめ・修了式」 今までの講座を振り返って、自分たちにできることを考えてみる。	社会福祉協議会 会議室

楽しい・クリスマスを過ごそう!!

障害者生活支援センターでは、障害がある方やそのご家族、お友達などを対象に、クリスマス会を開催します。

寒い冬の一日を、みんなで盛り上がってあったか～く過ごしませんか？

《ちょっと大人のクリスマスミニ・ミニコンサート》

とき　平成21年12月12日(土)
13時～15時

ところ　さがみ農協ビル5階
A会議室

内容　音楽演奏やダンスなど

対象　茅ヶ崎市内在住の障害がある中学生以上の方とそのご家族、友人など

定員　50名程度

《ちっちゃなちっちゃなクリスマス会》

とき　平成21年12月25日(金)
10時～11時30分

ところ　さがみ農協ビル5階
A会議室
ムーブメント

内容　茅ヶ崎市内在住の障害がある中学生未満のお子さんとそのご家族、友人など

対象

＊内容が小さなお子様向けになっています。中学生未満のご年齢の方のご参加はご相談ください。

定員　20名程度

※午後は、自由に遊べるフリースペースとして16時まで会場を開放します。お子さんだけの参加でも結構です。支援センター職員及びボランティアが常時ついています。

子どもたちに健やかな成長を

＝あなたに知ってほしい『里親制度』＝

『里親』とは、親の病気などさまざまな事情により、家族と一緒に生活することができない子どもたちのために、家庭を提供し暖かい愛情と理解をもってその養育にあたる方のことです。

未来を担う子どもたちが健やかに成長できるように支援する『里親制度』について、多くの皆さんに知っていただくために、この講座を企画しました。是非ご参加ください。ご夫婦での参加大歓迎です。

里　親　講　座

《と　き》　平成21年12月5日(土)13時30分～15時30分
《ところ》　児童養護施設白十字会林間学校（富士見町5-4）
《内　容》　里親制度について／施設で育つ子どもたち／里親の体験談を聞こう
《お申込》　11月27日(金)までに住所・名前・電話番号を下記までお申込みください。
※保育あります。（申込み時にお伝えください。）
神奈川県中央児童相談所
ＴＥＬ　０４６６－８４－１６００
ＦＡＸ　０４６６－８４－２９７０
《主　催》　神奈川県中央児童相談所・湘南地区里親会・白十字会林間学校家庭養育支援センター
《後　援》　茅ヶ崎市・寒川町・茅ヶ崎市社協・寒川町社協

平成21年度　茅ヶ崎在宅ネット連絡会共催講座

やさしい介護教室

＝介護資格を持っているけど眠っている人はいませんか？＝

ヘルパー資格を取っても時代が変わると、介護技術も進歩し、実際の仕事に就くのは難しく、介護の方法に不安を感じていませんか？

現在活動していない有資格者や介護に興味はあるが無資格者の方などを対象に、無理のない介助法を学び、実技講座をいたします。

私たち茅ヶ崎在宅ネットは、茅ヶ崎市内の住民参加型在宅福祉サービス団体の連絡会です。住み慣れたまちで、安心した暮らしをサポートします。地域で何か活動してみたい方、是非ご参加ください。

《と　き》　平成22年1月30日(土)　13時30分～16時
《ところ》　さがみ農協ビル５階　大会議室
《内　容》　簡単な移動・移乗の方法（ベッド、車椅子）
《講　師》　石川　よし子氏（介護福祉士・社会福祉士）
《定　員》　先着50名
《費　用》　無料
《お申込》　平成21年11月16日(月)から平成22年1月15日(金)までに電話・ＦＡＸにて市社協（担当：菅野・藤尾）までお申し込み下さい。
※動きやすい服装でご参加ください。
《主　催》　茅ヶ崎在宅ネット連絡会（NPO法人フューチャー、NPO法人ワーカーズ一心、NPO法人あいむ湘南、NPO法人パーソナルサービスセンタートムトム、茅ヶ崎市社会福祉協議会）

「福祉教育研修会」を開催しました！

市社協では、学校や地域、企業からの依頼に応じて、福祉分野を対象とした体験学習などを、依頼先に出向く「出前講座」として実施しています。

「出前講座」は福祉についての理解促進を図るため、当事者団体やボランティア団体などの協力を得て実施しています。近年では、「総合的な学習の時間」で福祉教育に取り組む学校が多いことから、市内の学校に「出前」する機会が多くあります。

そのため、市社協では福祉教育に関わる関係者を対象に、福祉教育の共通理解を図るため「福祉教育研修会」を開催しています。今年も、去る7月31日に開催し、当日は教員、ボランティア、地域の活動者など50名ほどの参加がありました。

研修前半では、横浜国際福祉専門学校顧問の豊田宗裕氏を講師に迎え、福祉教育とは何か、実施する時の心構えとは、などご講義いただきました。

後半は、視覚障害者のお話を聞いたあと、アイマスクをつけて街中を歩き、誘導する側、される側の体験をしました。

実際に体験してみて初めて気づくことはたくさんあります。今回の体験は、参加された方々にとって、視覚障害者の気持ちの理解につながる、とても貴重な体験となったようです。

《参加者の感想》＊部抜粋

◆目から入る情報量の多さに気づかされた。耳からの情報も多く、日ごろ何気なく聞こえてくる音の一つ一つが大切な情報源だと感じることができた。

◆子供たちと体験する機会がなかったので新鮮な気持ちで学べた。知識として知っておくべきことがたくさんあり、それを実感できる意図的な体験がとても有効だと思う。

◆視覚障害者の方のお話が特によかった。

＊市社協では、総合学習や地域の福祉活動に福祉教育を取り入れたい方向けに、「福祉教育プログラム集」を作成し、必要な方にお渡ししています。ご希望の方は、お気軽にお問い合わせください。

オレンジリング つけていますか？

市社協は平成19年6月より認知症患者や家族の暮らしへの理解を進める講座を開催しています。受講して理解者となった方にはオレンジリングをお渡ししていますが、8月末現在で772名になりました。

今年度は、次のような方々が受講しました。

★6月20日(土)浜須賀地区は地区社協の講座を受けた方対象に38名。

★7月27日(月)松浪ボランティアセンターで7月の認知症の講座を受けた方を対象に15名。

★8月6日(木)中学の総合学習で1名。

★8月20日(木)市内の中学生17名。

★8月21日(金)民生委員児童委員全体研修会参加者を対象に219名。

松浪ボランティアセンター

理解者は増えましたがオレンジリングをつけている方はなかなか見かけません。皆さん外出時にはオレンジリングをつけて「認知症理解者の輪」を広げていきましょう！

〈理解者となった中学生の感想〉

●認知症は「ぼけ」のことだと思っていましたが、本当のことがわかって身になりました。ほかの人にも受けてもらいたいと思いました。

●僕の祖母もアルツハイマー認知症で、失くしたものを盗まれたと妄想したり、夜に冷蔵庫のものを勝手に食べたりするから心配で夜も眠れなかったけど、認知症は仕方がないことという言葉を聞いて安心しました。来てよかっただです。

●認知症の人とどう接したらよいか学ぶことができたので、そういう機会があったら、今日のことを思い出して接することができるようにしたいと思いました。

●認知症は人と人とが助け合い、理解しないとわからないことだと思う。実際に会っても声をかけられるかわからないけどそんなことができるようになりたい。

夏休み企画 中学生認知症サポーター養成講座

あたたかいご寄附をありがとうございました

いただいた寄附金は、社会福祉推進の各種事業に活用させていただきました。どうもありがとうございました。

寄附者ご芳名
（平成21年6月16日～10月8日）

▼車椅子レクダンス普及会　矢車草の会
▼茅ヶ崎市役所　桜友会
▼鈴木好子
▼茅ヶ崎シルバーダンスの会
▼清心共の会
▼茅ヶ崎オーシャンライオンズクラブ
▼TOTO(株)茅ヶ崎工場フリーマーケット参加リモデルクラブ
▼ムーンスターズ・ジュニア・スポーツ・クラブ
▼余湖純子
▼整美体操
▼国際ソロプチミスト茅ヶ崎
▼さわやかサークルA
▼さわやかサークルB
▼小松澤秀次郎
▼メガネのプリンス
▼イトーヨーカドー労働組合茅ヶ崎支部
▼茅ヶ崎市商店会連合会マイバック委員会おいしい会
▼奥住製麺所
ほか匿名8名

あんしんセンター生活支援員募集

市社協のあんしんセンターは、日常生活において判断能力に不安がある方々との契約により、福祉サービスの利用援助や日常的な金銭管理等の支援・大事な書類等の預かりを通じて、利用者の方々が地域で安心した生活を送れるようにお手伝いする日常生活自立支援事業を行っています。

実際に利用者の支援として、支援計画に基づいて定期的に自宅を訪問し、必要に応じた福祉サービス利用援助や、預貯金の出し入れ、支払い代行を行う生活支援員を募集いたします。

応募資格・待遇・その他詳しくは、市社協（さがみ農協ビル2F）にて案内チラシをご覧ください。